

□基本的な考え方

新中期計画「たんと繁盛 大阪アクション」の初年度として、アジアとともに成長するイノベーション・ハブ、日本全体の成長を牽引する最有力の「極」の一つとなることをめざす。このため、中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」と、中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」に精力的に取り組む。同時に、組織基盤の強化につとめる。

I. 「たんと繁盛 大阪アクション」に沿った事業の推進

1. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進

ウエルネス加速フィールド

○ライフサイエンス産業の深耕プロジェクト

創薬・医療機器・ヘルスケアの各分野での産学・産産連携プラットフォームの充実をはかるとともに、産業拠点形成を推進する

○スポーツ産業の創出プロジェクト

産学・産産連携を創出するマッチングを実施するとともに、研究開発拠点の集積をはかる

インバウンド増進フィールド

○観光の本格的な産業化プロジェクト

ショッピングツーリズムやフードツーリズムの振興のほか、大阪観光局（DMO）と連携し、観光ビジネスへの新規参入支援に取り組む

○都市魅力のさらなる向上プロジェクト

公民連携による水都大阪再生や、ミナミ等賑わいエリアの支援等に取り組む

マーケット創出フィールド

○イノベーション・エコシステムの構築プロジェクト

オープンイノベーションから社会実証・実装までを包括支援し、製造業からサービス業まで、あらゆる分野での新ビジネスを創出する

○グローバル市場開拓プロジェクト

先進有望分野でのビジネス促進や、新たなマーケット開拓で、国際産業振興を推進する

○商流創造プロジェクト

多様な商談機会を拡充し、国内外と結ばれる商流拠点機能の強化に取り組む

○新戦カフロンティア人材発掘プロジェクト

新規学卒者・女性・外国人留学生など、次代を担う人材の活用を推進するとともに、人材確保のための働きやすい環境を整備する

2. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」への取り組み

○会員企業の経営を支援するため、「ビジネス拡大」「人材確保・育成」「創業・経営支援」「インフラ整備」「政策提言・要望」といった多彩で具体的な事業に取り組む

II. 組織基盤の強化

○効果的な広報・PR活動の実施

○3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

□事業展開の方針

地域経済活性化、中小企業関連事業への注力

部会、委員会、支部が連携し、国内外を舞台にした事業展開による地域経済活性化や、会員の大半を占める中小企業の活力増進に資する事業に注力する

3万会員のニーズに沿った対応

「会員本位」「現場第一主義」の視点から、会員訪問活動で集めた会員の声を事業へ反映させる等、会員ニーズにきめ細かく対応する

ネットワークの活用

本会議所が有する国や地方自治体、国内外の商工会議所、企業・団体・大学、NPO、地域住民等とのネットワークを最大限活用して、相互に連携・協働しつつ事業活動を行う

実行力・成果の重視

あらゆる事業について目指すべき目標や達成水準等5W2Hを明確にするとともに、具体的な事業の実行力・成果を重視する

INDEX

□ 基本的な考え方	1
□ 事業展開の方針	2
□ 大阪商工会議所 平成29年度主要事業一覧	3
□ 事業の柱と主要事業の概要	5
I. 「たんと繁盛 大阪アクション」に沿った事業の推進	5
II. 組織基盤の強化	20
□ 部会・女性会 主要活動一覧	21
□ 専門委員会 主要活動一覧	23
□ 支部 主要活動一覧	27
□ 本会議所が事務局を担当する団体等一覧	29
□ 組織図	30